

コモンズ30ファンド コモンズレター

追加型投信 / 内外 / 株式



渋澤と伊井の想い

【15周年を迎えました！】

皆さまのお陰をもちまして、この度、コモンズ30ファンドが15周年を迎えました。

当ファンドは、15年間継続して資金流入（全運用期間の181カ月中165カ月で資金流入）をいただいています。心から感謝申し上げます！

創業とともに立ち上げた当ファンド。30年目線で30社程度に厳選した集中投資を行う日本株ファンド。長期投資家だからこそ出来る企業との建設的な対話を重視。そして持続的な企業価値の向上に、お仲間（お客様）の声も届けるお仲間参加型の運用会社を創りたい。さらに頂いた収入の一部を社会起業家の応援に使って社会課題を少しずつでも解決したい。渋澤も私も創業メンバーも、このようにやりたいことが沢山ありました。いずれも、これまでの運用会社とは全く違ったチャレンジでした。

運用開始時の2009年1月は、日本もリーマンショックの影響が色濃く残り、日本を代表する製造業も過去最大の赤字を出すなど経済全体が厳しい状況で日経平均株価も8,000円台でした。そんなタイミングでの日本株のアクティブファンドの設定。まさに、こうした厳しい環境をも乗り越えて持続的な成長を続ける強い企業を探す、まさに目利き力が試されるスタートでもありました。

その後も、東日本大震災、コロナ禍などさまざまな危機を乗り越えて15年の運用を行ってきました。経済的にもBRICSと言われた中国、ロシア、インドなど新興国の台頭、トランプ大統領に代表されるグローバル化から自国ファースト、経済安全保障重視への大きな転換、アップルに代表される米国巨大IT企業の出現など、外部環境の変化はとてつもない想定できるものではありませんでした。

運用資産額もスタート時は、1億1,800万円でした。その日、「今は、氷河のような地面かもしれないが、熱いコモンズの種をまくことが出来た。ここからしっかり育てていきましょう」と社内にメッセージを出しました。それが、本年1月末現在で約580億円に。皆さまからの応援が徐々に大きな河になってきました。15年間のリターンは本年1月末現在で445%、同期間のTOPIX（東証株価指数）配当込みが334%です。TOPIXが4倍強、コモンズ30ファンドは5倍強！のリターンだったわけです。

現在の投資先は31社、平均保有期間は11年を超えています。世界の長期投資家と比べても長めです。個別にも長い投資期間を経て東京エレクトロン、ディスコは投資開始以来約30倍（株価上昇と配当の合計）、シスメックスが約20倍に、ダイキン工業が約17倍になりました。まさに、外部環境の変化を乗り越えて活躍する企業ばかりです。もちろん、成功事例ばかりでなく、やむなく売却させていただいた銘柄もあります。

数々のアワードもいただき、そして新NISAではつみたて投資枠と成長投資枠で購入が出来る数少ない国内株式アクティブファンドにもなっています。私たちは、15年前、「ベストセラーファンドでなくロングセラーファンドを目指して頑張る」ことを誓いました。まだまだ、道半ばと感じていますが、皆さまからの応援でこれからも長い道のりを一緒に歩いていきましたら幸いです。どうぞ、引き続き、コモンズ30ファンドをよろしくお願い申し上げます。

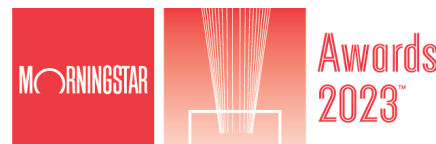


代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗

■格付投資情報センター「R&I ファンド大賞 2023」
投資信託10年／国内株式コア カテゴリー 優秀ファンド賞
2年連続受賞！



■第1回「モーニングスター・ファンド・アワード」日本株式部門 最優秀賞 受賞！



Morningstar Awards2023©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

コモンズ30ファンドが日本の国内株式部門のモーニングスター・ファンド・アワード最優秀賞を受賞



基準価額の推移

2009年1月19日 ～ 2024年1月31日



※「分配金込基準価額」は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※基準価額の計算において、運用管理費用（信託報酬）は控除しています。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みとなっており、純資産総額が500億円までは年率1.078%（消費税込）、500億円を超える部分は年率0.979%（消費税込）、1,000億円を超える部分は年率0.869%（消費税込）、3,000億円を超える部分は0.748%（消費税込）となります。



運用実績

2009年1月19日 ～ 2024年1月31日

基準価額

49,973 円

（前月末比）

+3,467 円（7.45%）

純資産総額

579.1 億円

（前月末比）

+42.1 億円（7.85%）

騰落率(分配金込)

期間	騰落率
1ヵ月	7.45%
3ヵ月	16.87%
6ヵ月	7.30%
1年	32.26%
3年	46.95%
5年	93.00%
10年	187.26%
設定来	445.53%

分配金（1万口当たり、税引前）

決算期	分配金
2020年1月	250円
2021年1月	300円
2022年1月	0円
2023年1月	0円
2024年1月	0円
設定来合計	1,910円

※「基準価額」およびその「前月末比」は分配後です。

※「騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。税引前分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。



ポートフォリオの状況

ポートフォリオの構成別比率

株式	94.5%
その他	5.5%

未来コンセプト別比率

ウェルネス	16.7%
精密テクノロジー	15.3%
生活ソリューション	12.6%
資源・エネルギー	10.0%
快適空間	8.9%
新素材	8.4%
地球開発	6.5%
未来移動体	6.5%
ライフサイクル	5.9%
社会インフラ	3.7%
その他	5.5%

組入上位10銘柄

銘柄	未来コンセプト	銘柄概要	組入比率
1 味の素	ウェルネス	「食と健康の課題解決企業」としての認知を広め、コーポレートブランド価値向上を目指す	4.7%
2 ディスコ	精密テクノロジー	kiru, kezuru, migaku、世界を代表する精密加工装置メーカー	4.6%
3 東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが脈々と続く「革新」を続けるグローバル企業	4.1%
4 三菱商事	資源・エネルギー	変化に強い組織力で、進化し続ける	4.0%
5 信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.9%
6 日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、社会課題を解決する	3.7%
7 丸紅	資源・エネルギー	規律ある経営で収益を積み重ね、いつか総合商社ナンバーズリーに	3.7%
8 ユニ・チャーム	ライフサイクル	世界企業と切磋琢磨し、空白地帯で成長	3.7%
9 任天堂	生活ソリューション	娯楽を通じて人々を笑顔にする会社	3.5%
10 コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.5%

※「ポートフォリオ別構成比」「未来コンセプト別比率」「組入上位10銘柄」に関しては、マザーファンドについての記載になります。

※各比率はマザーファンドの純資産総額を100%として計算しております。四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

※その他とは現金等を指します。

◎「未来コンセプト」とは、当ファンドが行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」



運用状況

◎運用レビュー

1月のファンドの月間リターンは+7.45%の上昇となりました。

◎運用責任者メッセージ

1月の内外株式市場は、先進国で株価の上昇がみられる中、日本株の大幅上昇が目立った月となりました。米国では、FOMC（連邦公開市場委員会）で3月利下げの可能性が低下する中、NYダウ、S&P500が史上最高値を更新しました。国内株式市場は、海外投資家が1兆円を超える大幅な買い越しに転じましたが、新NISAで期待された個人投資家は逆に1兆円を超える売り越しとなりました。業種別では東証33業種で、海運業、証券業、輸送用機器が騰落率上位、繊維製品、サービス業、陸運業が下位となりました。

当ファンドは、月間で7.45%の上昇、投資先31銘柄中26銘柄が値上がり、5銘柄が値下がりとなりました。同期間のTOPIX（東証株価指数；配当込）は7.81%、日経平均株価は8.43%の上昇となりました。

当ファンドの株式の組入比率は、94.5%と前月比▲2.3%の低下となりました。個別銘柄の月間騰落率では日東電工+16.68%、ディスコ+15.44%、コマツ+15.10%が上位3銘柄となりパフォーマンスをけん引しました。下位3銘柄は、資生堂▲2.87%、ヤマトHD▲1.88%、エーザイ▲0.77%となりました。当月、上場来高値を更新した銘柄は10銘柄、年初来高値を更新した銘柄は12銘柄ありました。

2024年、国内株式市場はロケットスタートとなりました。急ピッチな上昇に調整もあると思いますが、中長期的な上昇トレンドに入ったとの考えは変わりません。引き続き、丁寧な調査・運用を継続していきます。新NISAのつみたて投資枠と成長投資枠で買える数少ない国内株式アクティブファンドである当ファンドをどうぞよろしくお願い申し上げます。

最高運用責任者 伊井 哲朗

◆2024年1月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/9-x10fnMUYQ>

投資委員会メンバー

○伊井哲朗、上野武昭、末山仁、原嶋亮介、古川輝之/○は最高運用責任者

2024年1月次運用報告動画



※組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります。



新規組入投資先

なし



今月のピック！

■ (6301) コマツ

コマツが1月30日に発表した2024年3月期第3四半期決算は、売上高2兆7,950億円(前年同期比+10.1%)、営業利益4,534億円(同+30.8%)となりました。年度見通しは据え置きとなりましたが、来期に向けた需要環境は過度な下振れリスクを払拭させるものとなりそうです。欧州市場は景気減速の懸念はあるものの、主要市場である米国においては上期まで弱含んでいた住宅、建設向け需要に底打ち感が出ており、一般建機の需要は堅調に推移するものとみております。従来から底堅い鉱山機械の需要も、その状況は不変であり利益率の高い部品値上げも浸透し利益貢献しております。また、カーボンニュートラルや電動化へのロードマップも自助努力や外部連携もふまえ新製品の開発や市場導入も順調に進展しております。あしもと、中東紛争による紅海輸送リスク、鋼材価格の上昇等、大小さまざまなリスク要因はあるものの、**同社のマネジメントやオペレーションにおける強さは不変**であることから、引き続き力強い成長が期待されます。

アナリスト 古川 輝之

■ (6501) 日立製作所

日立製作所は、1月31日に2024年3月期第3四半期決算を発表しました。第3四半期の連結業績は、連結子会社の再編影響を主因に前年同期比で減収となりましたが、連結合計から再編影響を差し引いた主要3セクターの合計では増収増益となりました。業績好調の主な要因は、国内のITシステムが堅調に推移したことや、ABB社から事業買収した日立エナジーが大規模な受注残からの売上転換やグリーン化を背景とした引き続き好調な市場環境が継続していることなどです。**受注も好調に推移**しています。国内では、送配電事業者10社により設立された合同会社から「次期中央給電指令所システム」を受注しました。日立製作所の国内での電力会社向け基幹システムの開発実績や、グローバルでの日立エナジーによる基幹システムや需給調整市場の関連システムなど豊富な導入実績が評価されたようです。これにより、全国の電力需給調整システムを共有化し、電力の安定供給に貢献していくとのことでした。**足元の好調な業績を反映して通期業績見通しを売上収益、全ての利益項目で上方修正**しました。2024中期経営計画の最終年度に向かって着実に目標を達成することができるか、しっかりと確認していきたいと思えます。

シニア・アナリスト 末山 仁

■ (3382) セブン&アイ・ホールディングス

セブン&アイHDは1月中旬に決算を発表しました。2024年2月期第3四半期(9~11月)連結営業利益は1,689億円、前年同期比5.5%増。事業別では、国内コンビニエンスストア事業は605億円、同3.2%増、海外コンビニエンスストア事業は1,184億円、同5.8%増でした。通期の営業利益計画は5,250億円、前期比3.6%増と従来計画を維持しました。国内コンビニエンスストア事業を上方修正する一方、米国消費悪化を背景に海外コンビニエンスストア事業を下方修正しました。なお、2018年に一部店舗を買収した米国の中堅コンビニエンスストアのスノコLP社から**新たに事業を追加取得することを発表**しました。204店舗(全店ガソリンスタンド併設)を取得し、買収価格は950百万ドルです。今後もM&A案件は増加するもようです。

シニア・アナリスト 上野 武昭



コモンズ30塾 投資先企業「味の素(株)」をお迎えして ASVレポートを読み解く

2024年1月17日(水)のコモンズ30塾では、味の素(株)の統合レポート「ASVレポート」を取り上げたワークショップを開催しました。本ワークショップは、レポートを作成されたご担当者から企業の魅力をお伺いするとともに、参加者同士のディスカッションを通じて企業との意見交換やフィードバックをさせていただく場です。

今回は、私も参加者の1人として加わらせていただきました。

まず、ASVレポートを見て1番に感じたのは、**まるで雑誌のよう!**という印象です。

これまで「統合レポート」というとなんだか堅苦しいイメージがあったのですが、ページをめくるたびにポップなデザインや、たくさんの社員の方が登場するので、IR担当や投資家以外でも惹きつけられるなと感じました。

ちなみに、レポートのデザインは雑誌「POPEYE」などを出版する、マガジンハウスが担当されたそう。私のグループでも、「企業のレポートはこうでなきゃいけない、というようなフレームワークを飛び越えている。個人や従業員にも関心を持ってもらえるね。」と盛り上がりました。

ご担当者からのお話で最も印象に残ったのは、**味の素の強さの1つが“失敗作の蓄積”である**ということです。味の素が提供する「ABF (味の素ビルドアップフィルム)」は、今や半導体業界では欠かせない材料ですが、開発過程ではたくさんの失敗を重ねているそうです。半導体は材料同士の適合等、複雑な調整が命取りとなるそうですが、そうした失敗経験やそこで得た知見を蓄積しておくことで、パートナー企業で問題が起こった際にも素早く対応ができるそうです。味の素(株)=食品というイメージでしたが、半導体業界のビジネスパートナーとしての姿も垣間見えました。

一方でグループワークでは、こうした味の素(株)の素晴らしい取組みが一般にあまり知られていない点が課題だとの声も上がり、「日常的に社内のことをどうシェアしているのか?」という質問も担当者の方に直接投げかけさせていただきました。現状、社内報はあるものの、企業価値を広く伝えられるものは統合レポートのみ。**参加者の声**がまた一つの気づきとなりました。

また、一緒に参加していた顧客業務部の中村は「無形資産の紹介ページの中で、人的資産に多くのページ数を割いていた点と取り組み事例だけでなく、その結果を公開していた点から、人材育成や従業員のwell-beingを重視していってるんだな。」と感じたそうです。



あっという間の時間、最後のページまでたっぴり堪能していたところ、なんと味の素(株)と私の誕生日 (5月20日) が一緒。個人的にも、ますます応援したくなりました!

ご協力いただきました味の素(株)さま、ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

イベントレポート詳細や動画はこちらからご覧ください!

開催レポート: <https://www.common30.jp/contents/dialogue/4474/>

イベント動画: <https://youtu.be/CvdNn6-vbk8>



マーケティング部 森田 菜月



コモンズSEEDCapからのお知らせ

【奥田さんと現場をあるくほうぶくツアー開催】

◇コモンズSEEDCapに関して詳しくはこちら

→ <http://www.common30.jp/fund30/seed>

◇今年度コモンズSEEDCap応援先 濱野将行さん率いる一般社団法人えんがおについてはこちら

→ <https://www.engawa-smile.org/>

1月19日、20日に、認定NPO法人抱樸とのコラボツアー「奥田さんと現場をあるくほうぶくツアー@北九州」を開催いたしました。

認定NPO法人抱樸 理事長奥田さんは、昨年第15回コモンズ社会起業家フォーラム登壇者のひとりです。

<https://youtu.be/gJAdEVSgdHY?si=ELBYyXa5LYNsLyXl>

登壇をきっかけに、今回のツアーを実現してくださいました。

ツアー参加者は、ファンドの受益者、社会起業家フォーラム登壇者OB、コモンズ投信の役職員、総勢10名。奥田さんをはじめとする団体職員の方々のご案内により抱樸の様々な拠点をめぐることができ、活動の理解を深めることができた貴重な機会となりました。



今回も早速参加者のおひとりがご自身のブログにてご紹介くださっています。ありがとうございます！是非ご覧ください。

認定NPO法人抱樸を訪ねました～北九州市～

https://note.com/mt_tetsu/n/naf1e406abb8f



ソーシャル・エンゲージメント・リーダー 馬越 裕子



お客さまからの声

セミナーにご参加いただいたお客さまからいただいたお声をご紹介します。

祝！10周年 ザ・2020ビジョン運用報告会

2020ビジョンに注目していて、わかりやすい説明をお聞きできました。特に伊井さんのお話が、具体的で私のような素人にわかりやすいです。（60代・女性）

投資先企業が会社の理念も含めて魅力的に映った。今後も日本の良質な会社に投資していただきたい。説明がわかりやすく、また熱量も伝わってきた。今日紹介されていた2社はいずれも伸びしろがある良い企業だと感じた。（30代・男性）

コモンズ30塾 投資先企業「味の素(株)」をお迎えして ASVレポートを読み解く

製作者、運用会社、個人株主など、異なる立場の方と意見交換ができ、面白かったです。また制作の裏話を聞いたのは大変貴重でした。また、どういうところに力を入れた、昨年からの変化を最初に伺ったことで、より理解が深まりました。（40代・女性）

会社側の説明の視点が個人投資家に寄り添って居た感じがして好感が持てた。またグループワークでのディスカッションも楽しかった。また、統合報告書の作成部門の方が説明されていたので臨場感があつた。（50代・男性）

大変充実したご説明でした。統合報告の作成部隊の方が、こういった対話の機会を活かそうとされてこのような場を作られていること自体が素晴らしいと思います。（50代・女性）

奥田さんと現場をあるくほうぼくツアー ～第15回コモンズ社会起業家フォーラム登壇者コラボ企画～

以前より関心のあった団体であり、現場を見てみたいと思っていました。それぞれの持ち場で、意欲的に仕事をしている担当者みなさんの前向きな姿勢が印象的でした。（セミナー参加者）

もともとほうぼくの活動に賛同しており、東八幡キリスト教会と抱樸館北九州は家からすぐ近くでもあるので、教会バザーを手伝ったり奥田理事長のトークイベントに参加したりしていました。今回炊き出しボランティア参加からグループホーム見学までコモンズのみなさんと参加できる貴重な機会だと思い参加希望しました。以前、親子で学ぶお金の講座でオンラインでお会いした馬越さんにリアルでお会い出来ることも参加のきっかけになりました。（セミナー参加者）

基礎から学ぶNISAとその活用法

深掘りし過ぎず、簡潔に分かりやすい言葉を選びながら理解を深められた。それぞれの価値観を尊重する気持ち、一貫して感じられるお話ぶりだった。（50代・女性）

【福岡開催】コモンズ投信運用報告会

コモンズ投信の投資スタイルが真の投資だと感じられたからよかったです。また、毎回わかりやすく説明していただけるからです。今後の日本株の展望やなぜコモンズ投信が楽天を投資しているのかという理由が聞けたことです。（40代・男性）

我々では知ることが難しい世界的な流れや個々会社の状況がわかった。ポイントを押さえたムダのないわかりやすい解説でした。営業をかけて来ないことが良いです。（50代・女性）

祝！10周年 ザ・2020ビジョンお祝いパーティー

本当にコモンズグラウンドになったな！と感じました。バイク王さんに関しては、リユースバイクの市場は、ますます大きくなると思います！楽しみです。UACJさんに関しては、住友軽金属さんと古河さんの合併企業（昨日初めて知りました）ということで、圧倒的に業界No.1。アルミの軽さは、大きな魅力で、電気を使うことはテーマですが、だからこそできる領域もあると思います！期待しています。（50代・男性）

パラスリートさんとの交流ができたことがよかった。熱く語る上野さんが印象的でした。（50代・男性）

コモンズの視点～企業のミカタ～ レーザーテックのご紹介

ニッチな分野の企業で本来なら難しい内容をとてもわかりやすく説明してくれた。優しくわかりやすい語り口が良かったです。（50代・女性）

難しい半導体製造装置をかみ砕いて説明し、歴史と一緒に理解できたから。強みのところを、詳しく説明されていたから印象が良かった。（50代・男性）



お知らせ

Pick Up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「[セミナー情報](#)」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

◆2024年1月次運用報告動画もぜひご覧ください！

<https://youtu.be/9-x10fnMUYQ>

□【名古屋開催】

コモンズ投信運用報告会

2月10日（土）10:00～11:45

□【オンライン】

コモンズ投信運用報告会

2月16日（金）20:00～21:15



【名古屋開催】

コモンズ投信
運用報告会
2023年10～12月期



□＜会場開催＞

カードゲーム！「from Me」体験会@こどもトラストセミナー

2月4日（日）10:00～12:00

□NISAで！コモンズ30ファンド、ザ・2020ビジョン！

2月21日（水）19:00～19:30

□基礎から学ぶNISAとその活用法

2月22日（木）20:00～20:30

□コモンズの視点～企業のみカタ～
コマツのご紹介

2月28日（水）20:00～20:30

□こどもトラストセミナー おかねの教室（小学生対象※新1年生も可）

「おかねの4つの使い方～つかう・ためる・ふやす・ゆずる～」＋オリジナル貯金箱をつくろう！

3月3日（日）13:00～14:15

□こどもトラストセミナー おかねの教室（小学生対象※新1年生も可）

「おかねの4つの使い方～つかう・ためる・ふやす・ゆずる～」

3月20日（水）10:00～10:45

□こどもトラストセミナーでコマツ栗津工場とこまつの杜に行こう！

3月28日（木）10:00～16:00

☆アーカイブ動画を[YouTube「COMMONSTV」](#)にて配信しております。
ぜひ、チャンネル登録をお願いいたします！☆

・「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

・モーニングスター・ファンド・アワードについて

アワードは、リスク調整済みの中長期的なパフォーマンス実績と、ファンドの将来に関するモーニングスターの評価であるモーニングスター・メダリスト・レーティング™の組み合わせによって決定されます。アワードは毎年行われており、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視するのとは適切であると考えていますが、ファンドはリスクを調整後の3年および5年で高い相対リターンを達成している必要もあります。また、長期的にアウトパフォームし続ける潜在力についての将来的な評価を反映するため、モーニングスターのメダリスト・レーティングでポジティブ（金/銀/銅）の評価を得たファンドを選出の際に優先します。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第578号	○	○		○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第50号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第165号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社足利銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第43号	○	○		
株式会社栃木銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第57号	○			
株式会社横浜銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第36号	○	○		
株式会社イオン銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第633号	○			
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長 (登金) 第1号	○	○		
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第53号	○	○	○	○
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第5号	○	○		
静銀ティール証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第10号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務支局長 (登金) 第6号	○			
株式会社十八親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第3号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務支局長 (登金) 第10号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第142号	○	○	○	○

・販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第1977号	○			
FFG証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長 (金商) 第5号	○			○
株式会社京葉銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第56号	○			
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第7号	○	○		
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長 (登金) 第3号	○			
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第134号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	○
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第624号	○	○		
株式会社西日本シティ銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第6号	○	○		
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長 (登金) 第5号	○	○		
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第2号	○	○		
四国アライアンス証券株式会社	金融商品取引業者	四国財務局長 (金商) 第21号	○			
京都信用金庫	登録金融機関	近畿財務支局長 (登金) 第52号	○			
株式会社佐賀銀行	登録金融機関	福岡財務支局長 (登金) 第1号	○	○		
LINE証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3144号	○			
株式会社山梨中央銀行	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第41号	○			
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2251号	○	○	○	○
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第3号	○	○		
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第191号	○			
株式会社SBI新生銀行 (委託金融商品取引業者 マネックス証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第10号	○	○		

・販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。



販売会社一覧

販売会社名称	登録番号等		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
アイザワ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第3283号	○		○	○
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○	○	○
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第8号	○			
九州FG証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長 (金商) 第18号	○			
株式会社肥後銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第3号	○			
株式会社鹿児島銀行 (委託金融商品取引業者 九州FG証券株式会社)	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第2号	○			
株式会社名古屋銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金) 第19号	○			
株式会社香川銀行	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第7号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関	近畿財務局長 (登金) 第14号	○			
リテラ・クリア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第199号	○			
PayPay証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第2883号	○			
中南信用金庫	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第195号				
はくさん信用金庫	登録金融機関	北陸財務局長 (登金) 第35号				
西武信用金庫	登録金融機関	関東財務局長 (登金) 第162号	○			
愛媛信用金庫	登録金融機関	四国財務局長 (登金) 第15号				
鹿児島相互信用金庫	登録金融機関	九州財務局長 (登金) 第26号				

・販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。



コモンズ30ファンドのリスクについて

基準価額の変動要因

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

基準価額の変動要因となる主なリスク

株価変動リスク

当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。

流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

為替変動およびカントリーリスク

外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。



その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。



コモンズ30ファンドの費用について

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	(コモンズ投信の場合) ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合) 販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.3% (消費税込) が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年税込1.078% (税抜0.98 %) を上限とした率を乗じて得た額とします。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額に対して年0.11% (消費税込) を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有機関等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。



お申込みメモ

その他	商品分類	追加型投信/内外/株式
	信託設定日	2009年1月19日
	信託期間	無期限 (ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります)
	分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
	購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問合せください。
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。
	換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日



ご注意事項

- ◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。
- ◆ファンドの組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。
- ◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合があります。
- ◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。



関係法人

委託会社

コモンズ投信株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 VORT平河町Ⅱ 5階 (旧 平河町Kビル)

- ・金融商品取引業者
- ・関東財務局長（金商）第2061号
- ・加入協会 一般社団法人投資信託協会

お問い合わせ先
■コールセンター（受付時間／平日 午前10時～午後4時）
03-3221-8730
■ウェブサイト
<https://www.common30.jp/>